

教育委員会 7 月定例会会議録

1 会議の名称 中之条町教育委員会 7 月定例会

2 会議の期日 平成 3 0 年 7 月 1 7 日 (火)

3 会議の場所 中之条町ツインプラザ 教育長室

4 会議に出席した委員・教育長

教 育 長	宮崎 一
委員 (教育長職務代理者)	登坂 初夫
委 員	清水 博巳
委 員	小菅 加代子
委 員	高橋 久夫

5 会議に出席した職員

こども未来課長	宮崎 靖
教育指導係長	矢嶋 将之
総 務 係 長	飯塚 和子
社会体育係長	宮崎 毅一郎
(生涯学習課長	富沢 洋 欠席)

6 議 題

議案第 1 号	平成 3 1 年度使用教科用図書の採択について
議案第 2 号	平成 3 0 年度準要保護児童の追加認定について
議案第 3 号	平成 3 0 年度第 1 4 回群馬県ジュニア数学コンクールの後援について

7 その他

- (1) 中之条町立六合中学校検討委員会について
- (2) イングリッシュサマーキャンプについて
- (3) アウトメディア講演会について (報告)
- (4) 吾妻郡町村教育委員会連絡協議会 教育行政視察について (報告)
- (5) 適応指導教室「虹」及び不登校児童生徒の状況について
- (6) その他

8 開会

午前9時30分、教育長、教育委員会会議の開催を宣す。

教育長より開会の挨拶。

(西日本地区の平成30年7月豪雨により被災した方について、心からお見舞い申し上げます。過日の校長会において、7月21日から夏休みになるので、児童生徒の基本的な生活習慣と学びについて、しっかりと1学期中に習慣づけるように伝えたことを報告する。)

9 会議録署名人の指名

教育長が今回の会議の会議録署名人に、高橋久夫委員を指名。

10 会期の決定

会期の決定 本日一日限り

11 前回会議録の承認

全員異議のないものと認め、承認。

12 報告事項

(1) 教育長等執務報告

・教育長より、平成30年6月21日から平成30年8月23日までの行事等について報告。
(校長・教頭当初面談、町奨学金貸付審議会、スパトレイル「四万 to 草津」、管内校長会・事務共同実施協議会、老人大学開校式、イングリッシュサマーキャンプ下見、教育行政視察(前橋市桃井小・玉村町適応指導教室)、県へき地教育振興会総会・表彰式、東京都青山：梅窓院にて交流・視察、白根開善学校創立40周年記念式典、第3回教育長会議、六合中学校検討委員(学識経験者)来庁、大網白里市 姉妹市町締結40周年記念式典及び祝賀会、県町村教育長研修会(前橋合同庁舎)、田澤雄作氏講演会、県市町村教育長人事会議、中之条町教育支援委員会、非核平和行進、国民平和行進、教育長OB会、幼稚園・小学校・中学校一学期終業式、全国花のまちづくり中之条大会開会式、町学校給食センター運営委員会、県管理主監・管理主事研修会(六合小学校・六合中学校)、姉妹市町締結40周年記念交流事業 第20回大網白里市 浜まつり、郡小学生水泳大会、第1回六合中学校検討委員会、伊勢宮祭典、中之条町祇園祭山車コンテスト、イングリッシュサマーキャンプ、学校人事課・郡教育長懇談会、行事を持たない週、少年の主張郡大会、六合地区二学期始業式、次回定例教育委員会等について)

こども未来課長より、工事等の進捗状況について報告。

(中之条小・中学校の照明設備のLED化工事、既存空調設備の更新、中之条小学校・中之条中学校の空調設備工事、六合小・中学校の網戸設置、六合小学校体育館屋根等改修工事等の工事が進んでいることを報告する。)

社会体育係長より、工事等の進捗状況について報告。

(バイテック文化ホールの改修工事の完了と、町総合運動場の野球の防球ネット工事着工に向けて進めていることを報告する。)

1 3 会議における議事の経過及び発言要旨

議案第 1 号 平成 3 1 年度使用教科用図書の採択について

教育長、議案資料について説明

- ・平成 3 1 年度に使用する小学校及び中学校の教科用図書について教育委員会の採択を求める。
- ・7 月 5 日に、群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会が開催され、登坂教育長職務代理者と出席した。ここにおいて、平成 3 1 年度に使用する教科用図書の選定について協議を行っている。当協議会において選定された教科書は、資料のとおりである。
- ・まず、中学校使用教科用図書について説明する。今年度は、中学校使用教科用図書を採択する年ではない。既に平成 2 8 年度から平成 3 1 年度まで使用する教科用図書は採択されているので、現行の教科用図書で特に問題がなければ、7 月 5 日の群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会の選定どおり、全ての教科用図書について変更せずに、採択することでおこなう。
- ・次に、小学校使用教科用図書について説明する。前年度に、平成 3 0 年度から平成 3 1 年度まで使用する道徳教科用図書は、既に採択済みである。道徳以外の教科用図書については平成 2 7 年度から平成 3 0 年度まで採択されているので、本日は、平成 3 1 年度から使用する道徳以外の教科用図書の採択について審議願いたい。なお、群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会において、各社の教科用図書を比較検討し、平成 3 1 年度も同じ教科用図書を選定している。理由は、教科書検定において新たに追加された教科用図書がなかったことや、4 年間の使用実績を踏まえて、引き続き選定した。
- ・当町においても、群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会選定と同様に採択してよろしいか審議願いたい。

(登坂教育長職務代理者)

小学校使用教科用図書について、道徳教科用図書は、既に採択済みであるものを採択し、道徳以外の教科用図書については、平成 2 7 年度から平成 3 0 年度まで使用する教科用図書を、引き続き採択することでおこなう。

(清水委員)

現場の教職員が、道徳を含めて異論を感じていないのか。

(登坂教育長職務代理者)

群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会では、教職員等から特に問題があるとは聞いていないため、引き続き同じ教科用図書を選定していると思われる。

(清水委員)

了解。

(登坂教育長職務代理者)

小学校使用教科用図書について、議案のとおり採択してよろしいか。

異議なく資料のとおり承認

(教育長)

次に、中学校使用道徳教科用図書について協議願う。群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会では、道徳教科用図書について部を組織し、調査研究をしている。

＜資料により部長報告の概要を、教育長から伝える。＞

それをもとに、協議会で協議を行った結果、「光村」の教科用図書が選定になった。

本町では、アウトメディアを推進しているが、道徳においても、課題として考えていきたい。また、多面的・多角的に授業が、進められるような点にも注目したい。

そのような中、「光村」の教科用図書が、中学校でも適切ではないかと群馬県北毛第一地区教科用図書採択協議会では選定された。同様に採択してよろしいか審議願いたい。

(登坂教育長職務代理者)

中学校使用教科用図書について、議案のとおり採択してよろしいか。

(高橋委員)

説明で理解ができた。議案のとおりで良いと思う。

異議なく資料のとおり承認

議案第2号 平成30年度準要保護児童の追加認定について

こども未来課長、議案資料について説明、総務係長より補足説明

- ・小学生2人、1世帯の方から認定申請があった。
- ・町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給要綱の支給対象者に該当する保護者である。

異議なく資料のとおり承認

議案第3号 平成30年度第14回群馬県ジュニア数学コンクールの後援について

こども未来課長、議案資料について説明

- ・数学に興味・関心をもって学習してきた県内中学生の努力を認め、励まし、数学の問題解決能力をさらに伸ばすために、中学生を対象とした数学コンクールを実施する事業である。
- ・昨年度も後援を行っている。

(教育長)

昨年度は、中之条中学校生徒が、当数学コンクールに上位入賞している。

(登坂教育長職務代理者)

中之条町の生徒が参加しているのであれば、後援する意義があると思う。

異議なく資料のとおり承認

1 4 その他

(1) 中之条町立六合中学校検討委員会について

(こども未来課長)

平成30年7月2日(月)14時から、学識経験者にお集まりいただき、中之条町教育委員会事務局のある中之条町ツインプラザ及び六合中学校で説明会を行った。

中之条町の概要、人口推移、小中学校の現状、児童生徒数の推移についてのほか、今後の六合地区の教育環境について、特に、六合中学校に絞って検討を行いたい旨を伝える。生徒に生きる力を育むため、六合中学校の在り方・方向性について、より望ましい教育環境を確保するため、客観的な見地からのご教示をお願いした。検討委員会は月1回の割合で開催し、教育委員会を経て総合教育会議で決定していきたいと伝えた。

当日、こども未来課長が、検討委員会設置までの経緯・現状等について、教育指導係長が、平成29年度開催の懇談会と、2月13日開催の懇談会後に毎戸配布した資料について説明を行った。

説明後、現地をご案内した。県道55号線(暮坂峠ルート)を通り、六合中学校の授業風景等参観後、六合中学校長室にて学校長を交えて、懇談を行った。現在の六合地区の教育環境について意見交換、英語教育・幼・小・中学校の教育課程の一貫化・地域学習・入山研究・シラネアオイ植栽等について、予定時間を超過するほどに、意見を交わした。帰路は、国道145号線(八ツ場ルート)を通り、中之条町ツインプラザに到着した。

今後、「第1回六合中学校検討委員会」を、平成30年8月3日(金)午前10時に、中之条町ツインプラザ大会議室にて開催する。

(登坂教育長職務代理者)

委員各位にも、「第1回六合中学校検討委員会」に、都合を付けて出席願いたい。

(2) イングリッシュサマーキャンプについて

(教育指導係長)

8月6日(月)～7日(火)1泊2日で計画している「イングリッシュサマーキャンプ」の参加者数は15名である。内訳は、中之条小学校10名、六合小学校3名、中之条中学校2名である。男女別では、男子5名、女子10名の児童生徒である。学年で縦割りの3班を構成し、バンガローでの宿泊計画を立てている。

また、事前説明会を、中之条地区は7月24日(火)、六合地区は7月25日(水)に実施する。

(登坂教育長職務代理者)

初年度なので15名と参加人数は少ないようだが、成果が出れば、来年度は増える可能性がある

る。

(高橋委員)

初年度が大事であると思う。

(教育長)

かえって人数が少ないので、充実したサマーキャンプになるであろう。

(3) アウトメディア講演会について (報告)

(社会体育係長)

7月8日(日)の小児科医 田澤雄作氏の講演会は、138人の出席があった。

(登坂教育長職務代理者)

講演会に来てほしい方が、参加しないのは残念である。今回の講演は素晴らしく、納得できることが多かった。

(清水委員)

携帯等を使ったLINEのコミュニケーションを否定するのではないが、母親らが、LINEで繋がっていて、あまり判断がつかないうちに情報を流すため、嫌な思いをする方が出ることがある。

(小菅委員)

メディアの影響は、すぐに現れるものではなく、日々の生活の中の積み重ねで、取り返しのつかない状況になってしまうと思う。何が原因か分からないような不登校や、いじめにつながっている場合があるのではないか。田澤先生がおっしゃったが、どんな状況であっても、子供には回復する力があり、育て直しができるという。育ち直しの機会を与えたり、困難な状況の原因を見抜くのは、親やそばにいる大人であると思う。アウトメディアは一番に取り上げないといけない課題であると感じた。死にたいと言って出会い系サイト等にアクセスするものの、本当は死にたいのではなく、人との交流を求めているのではないか。携帯で多くの人と繋がっていても、実は孤独を感じている社会なのかと思う。子供の頃から、人とのコミュニケーションが大切であることを感じた。

(高橋委員)

両親の責務と家庭教育の大切さを感じた。メディアはすばらしいものだと思うが、きちんと使いこなせていない。大人が、自分の子供と目を合わせられない現実を見て、乳幼児の頃からきちんとアウトメディアに取り組まないといけない。このことを周知する必要があると感じた。やはり、保護者がきちんと認識しないとイケない。中之条町が、アウトメディアに取り組むのは素晴らしいことだと思う。

(登坂教育長職務代理者)

先日、白根開善学校創立40周年記念式典の弁論大会の資料を拝見した。その中に、自分が生まれた意義を問いかけている生徒がいたが、友達ができたことによって、前向きになることが出来たそうだ。また、田澤先生の講演会の質疑応答の時に質問をした渋川市在住の母親が、アウトメディアについて発信してくれれば、さらに良いと思った。今回の講演は有意義であった。

(教育長)

各委員の意見のとおりである。講演を聞いた方々が広めてくださることが大事であろう。一人でも多くの方が、アウトメディアについて考えていただく、きっかけになれば有り難い。

(教育指導係長)

関連して、県の問題行動対策会議に出席した状況をお知らせする。アウトメディアについて、携帯を持たせない等、熱心に取り組んでいる県内市町村は、沼田市と中之条町だけのようにだった。

(登坂教育長職務代理者)

吾妻郡内でも、熱心にアウトメディアに取り組んでいない町村がある。携帯の所持を認め、安全に使用させるというのは、大変難しいと思う。

(清水委員)

便利なものであるが、教育的に悪影響がある現実を、ご存じないのであろう。

(4) 吾妻郡町村教育委員会連絡協議会 教育行政視察について(報告)

(教育長)

前橋市立桃井小学校は統合し、近代的な設備を備えた小学校で、全校生徒は403名である。今回、通級指導教室を視察させていただいた。普通教室棟と入口が別で、保護者等の待合室が設置しており、良く考えられた施設整備であった。現在、71名の生徒が在籍し、教職員は4名おり、桃井小学校以外の児童も通級している。

玉村町適応指導教室は、指導員が2名、相談員が2名おり、各男女1名ずつの職員構成になっている。当町の適応指導教室の指導員についても、通級する児童生徒が増えた場合には、現状の男性指導員だけではなく、女性指導員を検討する必要があると感じた。

(登坂教育長職務代理者)

前橋市立桃井小学校の施設の良さに驚いた。前橋市の中心にある学校なので、桃井小学校以外の児童が通級するのに、都合の良い立地環境であろう。玉村町もそうであったが、中之条町と違って、平地で距離が遠く離れていないので、立地条件が良いと感じた。

(5) 適応指導教室「虹」及び不登校児童生徒の状況について

【教育指導係長より適応指導教室通室状況と問題行動月例報告について説明。児童生徒の個人情報に関わる事案であるため抜粋して公開。】

(登坂教育長職務代理者)

中之条町は、不登校やいじめの件数は、県平均と比べ多いのか。

(教育指導係長)

適応指導教室を立ち上げる当時の調べでは、県と比較し、小学校は平均よりやや多く、中学校は平均よりやや少ない。中学校に、心の相談員を配置していることの効果であろう。

(登坂教育長職務代理者)

町に、心の相談員を配置していただき良かったと思う。

(教育長)

現場を経験しての感想であるが、心の相談員を半日であるが配置しているから、この人数で推移できている。保健室だけでは、対応できない。心の相談員は、半日の勤務ではあるが、給食の時間まで、いてくれている。担任や教科担当も相談室を訪れ、生徒を見守り指導している。

(登坂教育長職務代理者)

説明を受け、中之条町の体制が整っていることを感じた。

(6) その他

なし

1 5 閉会の宣言

午前11時05分、教育長、教育委員会会議の閉会を宣す。

***** 次回の会議について *****

平成30年8月23日(木) 午後9時30分 於：教育長室

1 6 議決事項

議案第1号 平成31年度使用教科用図書の採択について

議案第2号 平成30年度準要保護児童の追加認定について

議案第3号 平成30年度第14回群馬県ジュニア数学コンクールの後援について

(承 認)